

## 活動報告

団体名	新潟青陵大学ばらくと
活動名	日本ソーシャルワーク教育学校連盟を通じた支援活動プロジェクトとして、倉敷市の災害ボランティアセンターを通じて行う被災地の災害ボランティア活動
活動期間	2018/09/01 ~ 2018/09/10
活動の成果	<p>普段、福祉や看護を学んでいるが、机上の学びだけでなく今回実際に現地にて支援を行ったことで、ボランティアを取りまとめるセンターの運営面や被災地の現場の様子を把握することができ、普段の学びと現場での実践が伴い、より学びに繋がったと感じる。また、単発的な関りではなく、約 1 週間微力ながらも継続的に支援に携わったことで、地域の方やボランティアセンターのスタッフの方々から信頼を得ることができたのではないかと感じます。被災者からもボランティアだから話せる悩みや想いを共有してくださり、大きな成果を残したわけではありませんが、活動に参加したことで少なからず作業が進んだ被災者やセンターの運営にも貢献できたのではないかと思います。</p> <p>活動終了後も今回の学びや被災地の状況や被災者の想いを月 2 回ボランティアセンターが配信している広報誌にて発信し、全学的にも周知しています。また、活動報告会も開催し、学内の学生、教職員や近隣の社会福祉協議会の職員の方など約 40 名の方にお越しいただいた。参加被災地の現状を発信して多くの方に興味をもってもらうことに繋がったのではないかと思います。</p> <p>また、本学は新潟市中央区災害ボランティアセンターの設置場所として指定されている。私たちが生活している新潟の地で発災した時、災害ボランティアセンターの運営の視点を持っていることは強みになるのではないかと考えている。今後も今回の活動で得た学びと被災地の状況に目を向けて発信し続けていきたい。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は活動の支援をしていただきまして誠にありがとうございました。実際に現地でも活動を行いたいと思いを抱いた時に、人、時間、場所、そして金銭面について考える必要がありました。その際にこのような助成金が活用できると知り、安心して活動を行うことができました。今後もこの活動をここで終わらせず、次のステップに進めさせていけるように動き続けていきます。</p>

(活動の様子)

